

平成28年2月22日

平成27年度 福泉高等学校 第3回 学校協議会

14:00~

於：福泉高校 コミュニティールーム

※ 委員 (敬称略)

氏名	職名
中野俊勝	元近畿大学アドミッションオフィサー
富士松孝佳	元福泉高等学校長
木谷文明	堺市立福泉中学校長
西浦達雄	シンガーソングライター
井上雅史	太平寺地区自治会相談役
船尾春美	大阪府立福泉高等学校PTA会長

※ 事務局

氏名	校務分掌等
村田幸男	教頭
森川桂一	事務長
樋口萬壽雄	首席
花城三喜	首席
小山敏仁	教務主任
杉浦匡	生徒指導主事
下鶴隆	進路指導主事
古久保昌子	生徒会部長

1 学校長挨拶

2 中野会長挨拶

3 保護者からの意見書について [事務局] 特にありません

4 今年度の取り組み状況と来年度に向けての取り組み [事務局]

*3学期 修学旅行 (前団1/26火~29金 後団1/27水~30土)・・・資料1

英語検定 (2年 1/22金) 漢字検定 (1年 2/5金)

国際交流 (3/29火~4/4月)

学校教育自己診断アンケート (12/24木)

*海外修学旅行について

*生徒の自己実現、個に応じた指導

コース制、学校設定教科科目等

*進路状況・・・資料2

5 学校教育自己診断アンケート結果 [事務局]・・・別冊子

6 今年度の学校評価と来年度について [学校長]・・・資料3

7 協議

会長：グアム修学旅行の感想からお願いします。

校長：GW高校との各交流活動はとても良かったし、マリン体験などの各種アクティビティーも生徒には大変好評で、楽しく過ごしていました。

会長：初めてパスポートを取得した生徒が多かったのでは。



教頭：ほとんどの生徒が初めて取得しました。

会長：パスポートを持つことは、国際感覚を持つ第一歩です。海外に視野を広げる修学旅行を続けてください。

委員：国際交流が年度をまたがっている点と、来年の修学旅行が3回に分かれ、3日続けての出発となるか問題はないですか。

首席：国際交流については、GW高校から指定された日程なので変更できません。

教頭：修学旅行については、生徒の健康面や安全面を考慮して、夜行便を選択しなかった結果3日連続の出発となりました。次に英検や漢検についてご意見ををお願いします。

会長：早い段階から生の英語を聞かせることは大切です。福泉もイングリッシュルームを作って、英語に親しみやすくしたら如何ですか。

委員：そこで英語の歌を歌い、英語の歌のコンテストをしたら楽しいかもしれない。

教頭：進路状況についてご意見ををお願いします。

会長：大学進学対策室はどの様に活動していますか。

教頭：希望者を把握して、放課後の講習を中心に実施しています。

会長：効果を上げるには教員がチームで対応し、計画的・継続的に進め、生徒を逃がさないことが大切です。

委員：対象生徒は何年ですか。

教頭：2年と3年です。

委員：取り組みが遅いですね。

校長：進路指導は1年の初めから取り組んでいるが、生徒の進路決定が遅いことが課題です。

委員：教員はきめ細やかな指導や、クラス増に伴う授業時数の増などに対してもよく頑張っている。その努力が生徒や保護者に伝わっていない。

委員：教員には、心に響く言葉を生徒に伝えようという意識改革をお願いしたい。

委員：心の言葉は教育の原点です。

教頭：次に学校教育自己診断アンケート結果のご意見ををお願いします。

委員：福泉のアンケート方式では、どこの学校でも同じような結果になるのでは。

校長：府教委のHPに各校の結果が掲載されているが、様々な結果が出ています。

委員：保護者アンケート結果を見ると、生徒から保護者への情報の差があるので、誤差が出ているのでは。

会長：PTAの立場から見て、学校の情報は伝わっていますか。

委員：PTA活動をしているので情報は入りやすいが、していなければ情報はあまり入ってきません。

校長：保護者宛のプリントや携帯メールでの情報発信、HPによる情報提供などを行っているが、どうすれば保護者に伝わるか課題です。

教頭：今年度の学校評価と来年度の学校経営計画についてご意見ををお願いします。

校長：資料3の補足説明

委員：福泉高校では近年、専門コースの設定や国際交流、ホテルの人工飼育など様々な取り組みを行ってきたが、見直しの時期にも来ている。校長・教員・保護者と意見を出し合い、発展してほしい。

会長：以前学校協議会から提案した、入学した生徒全員ががんばって卒業できる学校を目指してください。福泉高校のますますの発展を願いまして離任の挨拶とします。本日はありがとうございました。

8 その他

9 学校長謝辞